

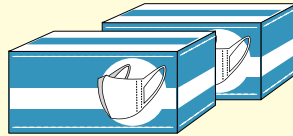
令和元年度と令和2年度の補正予算で 取り組む 新型コロナウイルスの 「感染防止対策」と「経済対策」

『感染防止対策』

- ◎社会福祉施設へのマスク配布や消毒液の調達、施設の洗浄
- ◎医療機関用のマスク、消毒液、感染症防護服の調達、人工呼吸器、体外式膜型人工肺（ECMO）、簡易陰圧装置の整備など

『経済対策』

- ◎休業や失業により生活に困窮した方への生活福祉資金貸付制度の拡充
- ◎中小企業に対する新たな金融支援策として、県制度融資（経営安定資金、経営あんしん資金）の融資利率の引き下げ、信用保証付き融資の返済期間を延長



「私立高校授業料の “無償化”拡充が実現!!」

公明党議員団は県にさらなる教育負担軽減を求めています。

これまで県内の私立学校授業料の実質“無償化”の対象だった年収609万円未満の世帯までが、令和2年度より年収720万円未満の世帯まで拡充されます。

また、県外の私立高校に通っていても、年収590万円未満の世帯までが授業料の実質“無償化”の対象となります。



予算特別委員会

新年度県予算案を審議する予算特別委員会で、私は公明党議員団を代表して、県土・都市整備部、保健医療部、産業労働部の質疑に臨みました。

鉄道高架で踏切ゼロ!の推進について

長い間お待たせいたしました。やっとスタートラインにつくことができました。鉄道高架事業に対する歴史的な答弁より丸3年。

いわゆる、春日部駅付近の連続立体交差事業は、昨年末に念願の都市計画事業認可を取得し、いよいよ本格的に事業が開始されることとなりました。

総事業費は約650億円、令和2年度は20億6千万円が予算化されていますが、具体的にどのような手順で事業を進めていくのかなどを県土整備部長に問いました。

私ごんもり幸男は、皆様のご期待に応えられるよう、今後より一層気を引き締めて事業推進に取り組めます。



その他の質疑

- ◎県土整備部「市街地の強靱化のための無電柱化の推進、緊急浚渫推進について」
- ◎保健医療部「新型コロナウイルス感染症対策事業費、健康長寿埼玉プロジェクトの更なる推進について」など

県政に関するご意見・ご要望をお寄せください。

公明党
県議会控室

埼玉県議会議員

ごんもり幸男

TEL 048-822-9606 FAX 048-822-9408

〒344-0011 埼玉県春日部市藤塚250-337 TEL・FAX 048-738-2364



埼玉県議会議員

http://www.gonmori.com

No.23

ごんもり幸男

県議会
ニュース



公明党

yukio.gonmori

@gonmori_yukio

goncall1013

LINE
登録は
こちら



県政相談はお気軽に TEL・FAX 048-738-2364 E-mail: yukio@gonmori.com

新型コロナウイルスの 感染防止対策や経済対策に 全力で取り組みます!!

日頃より力強いご支援と温かなご声援に心から感謝と御礼を申し上げます。

全世界、全国に拡大を続ける新型コロナウイルス感染症。

感染拡大に歯止めがかからず、未だに先行きが見通せていません。

埼玉県は国が4月7日(火)に行った緊急事態宣言を受け、4月13日(月)から緊急事態措置を実施しました。皆様には不要不急の外出自粛や休業要請により大変なご不便、ご迷惑をおかけしております。

また、この間の多大なるご理解とご協力に心から感謝を申し上げます。

私のもとには、これまで「感染防止対策」や「経済対策」、「学校再開時期」、「休業要請の支援金」など様々のご意見、ご要望を多数いただいております。今後も何かございましたらお声をお寄せください。

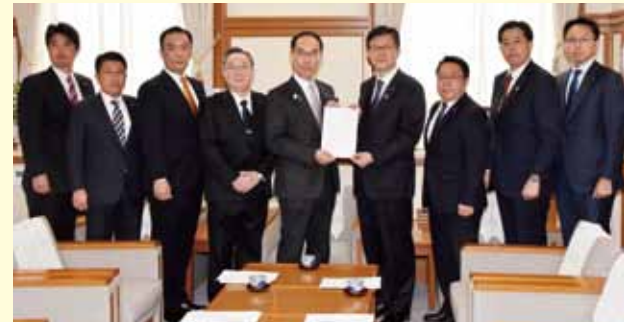
私ごんもり幸男は、ご不安やご懸念を取り払い、生命と暮らしを守るため国や県、公明党市議団と連携し市に対応を求め続けます。平穏無事な日常が取り戻せるその日まで全力で取り組みます。

埼玉県議会議員 権守幸男

新型コロナウイルスに関する緊急要望

公明党議員団は2月20日(木)と4月6日(月)、大野知事に感染防止対策や医療体制の強化、経済対策など新型コロナウイルスに関する緊急要望を行いました。

その後も感染拡大の状況は刻一刻と変化しており、知事への要望は断続的に行っています。



▲ 2月20日・知事応接室

公明党議員団が大野知事に緊急要望を提出

保健所の体制強化

保健所に設置された「帰国者・接触者相談センター」への電話相談の負担が多く、保健所が危機的状況にある。電話相談の対応者として看護師資格を持つ非常勤職員を増員配置し、保健所の体制強化を図ること。

軽症者や無症状者用の宿泊施設の確保

医療崩壊を防ぐため、軽症者や無症状者を受け入れる宿泊施設の確保を急ぐこと。



電話再診の催促

電話再診による処方箋の発行を断われたとの苦情が複数ある。医療機関に対応を促すこと。

県民サポートセンターの対応

「なかなかつながらない」「対応も良くない」との苦情が複数寄せられている。改善を求めました。

学校再開は慎重に

当初4月13日(月)からの県立学校再開については保護者から危惧する声が多いため、慎重な判断を望む。



給食事業者の支援

給食中止に伴うキャンセル食材の買い取りに国がスキーム（具体的な手続きの枠組み）をつくったが、買い取りがなかなか進んでいない。市町村の積極的な対応を促すこと。

建設業の支援

今後、建設業務の減少が見込まれる。県発注の公共工事については早期に着実に実現すること。



手話通訳

知事の重要な発表には手話通訳を入れること。

新型コロナウイルスに関する相談窓口

● 新型コロナウイルス感染症「県民サポートセンター」



☎0570-783-770
FAX048-830-4808

(県保健医療部保健医療政策課)

24時間対応



● LINEによる相談窓口

「埼玉県—新型コロナウイルス対策
パーソナルサポート」

**LINEでも
相談できます！**



● 中小企業・小規模事業者の資金繰り相談

県の制度融資
(金融課・企画制度融資担当)

☎048-830-3801

詳細は で

国関係の融資
(日本政策金融公庫・越谷支店)

☎048-964-5561

● 埼玉県中小企業者支援金 県窓口／受付時間9:00～18:00(平日・休日)

☎048-830-8291

※感染症拡大により、厳しい経営状況に置かれている県内中小企業・中小の個人事業主が対象です。

● 生活福祉資金の特例貸付 春日部市社会福祉協議会

☎048-762-1081

※休業や失業により生活に困窮している方が対象です。

**最大
20万円
まで**

JOB



● 持続化給付金 経産省窓口／受付時間9:00～17:00(平日・休日)

☎0570-783183

※感染症拡大により、特に大きな影響を受ける事業者が対象です。

